

そして、デトロイト空港を出発、16時50分ワシントンDC空港へ到着しました。空港では、ホストファミリーの代表であるシンプソンさん、シャラさんの出迎えを受け、簡単な挨拶を交わしバスへ乗車。18時00分既にホテル駐車場にはそれぞれ生徒の名前を書いた手作りのボードを掲げて、にこやかに迎えてくれるホストファミリーの姿にアメリカらしさを感じていると、何の前振りも無く団長挨拶と言われ、荷物もそこそこに慌ててメモを見ながら英語での挨拶、はたして上手く伝わったのかと心配する暇もなく、慌ただしく生徒一人一人とホストファミリーとの対面へ。にこやかにハグ（さすがアメリカ）で迎えてくれるホストに、生徒達も緊張の面持ちからどんだんにこやかになっていきました。これから始まる6日間、アメリカの生活を肌でしっかり感じながら楽しいホームステイを過ごしてくれることを願いながら、それぞれの家庭に帰って行く生徒達を「頑張れ!!」の気持ちで見送りました。



### 3. アメリカを知る 8月14日(木)

今日はワシントンDCでの研修です。昨晚、ホストファミリー宅で過ごした生徒達がホストと共に元気よく集まってきました。昨日体調不良であった生徒も今朝は元気な姿を見せてくれ、ほっと一安心。この研修には全員ではありませんがホストファミリーも参加、交流も目的にアメリカ建国の施設を見学、ワシントンモニュメント、ホワイトハウス、リンカーン記念館、連邦議会堂、そしてスミソニアン国立航空宇宙博物館、ワシントン大聖堂の見学を行いました。

ワシントンモニュメントは高さ169.3m、展望台に上がると、東側には連邦議会堂、西側にはリンカーン記念館、南側にはジェファーソン記念館、北側にはホワイトハウスと何も遮る物が無く、首都ワシントンDCの町並みを一望することが出来ました。

スミソニアン国立航空宇宙博物館では、人類が初めて月面に降り立ったアポロ11号や、月の石の展示物を見学。ワシントン

大聖堂では教会のステンドグラスの

美しさに目を奪われ、その一つに月の石が埋め込まれているとの説明がありました。そして映画スターウォーズに出てくるダース・ベイダーの像が設置されているとのこと、ガーゴイルという排水口の像としてあるそうで、外を見上げて探して見ましたが、残念ながら確認することはできませんでした。

アメリカの政治、建国の歴史、文化の中枢拠点等の見学、広大な敷地の中に立つ石造で大きく重厚な建物、そして目が釘付けになるような展示物を目の当たりにすることができました。生徒達はどのように感じ、その心にどのように映ったのかはわかりませんが、アメリカの雄大さを誰もが実感し、アメリカを強く感じる事ができたのではないかと考えています。

### 4. 日米文化の交流 8月15日(金)

今日は、Chinn Libraryでのサマースクールの生徒との交流会。最初は、緊張気味であり会話も進みませんでした。生

